

第 36 回 中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会 プログラム

日 時 : 2025 年 11 月 13 日 (木) 18 : 30 ~ 20 : 30 (予定 : 変更の可能性あり)
(第 55 回日本臨床神経生理学会学術大会)

場 所 : 沖縄コンベンションセンター

当番世話人 : 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 細見 晃一

テ ー マ : ニューロモデュレーションの未来 : 非侵襲技術の進化と応用

開会の挨拶 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 細見 晃一

18:30~19:00 (25 分講演 / 5 分討論)

1. rTMS 臨床応用の過去、現在、未来

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 森 信彦

19 : 00 ~ 19 : 30 (25 分講演 / 5 分討論)

2. TUS/tFUS による運動野の可塑性の誘導と機序

杏林大学医学部 病態生理学教室 寺尾 安生

19 : 30 ~ 20 : 00 (25 分講演 / 5 分討論)

3. ニューロテクノロジー / ブレイン・テックの民主化に向けて

広島大学 大学院先進理工系科学研究科 武見 充晃

20 : 00 ~ 20 : 30 (25 分講演 / 5 分討論)

4. 文献レビュー 2025

東京大学医学部附属病院 検査部 代田 悠一郎

事務局連絡

代表世話人 福島県立医科大学 神経内科学講座 宇川 義一

- ▶本講演会は医療関係者の皆さまに限りご参加いただくことが可能です。
- ▶本講演会の内容(話される内容や投影される文字、写真、図、イラストなど)の無断での複製、転載、改変その他の二次利用はお控えください。

当日はお弁当をご用意しております。(なお、国公立等の施設 にご所属の先生方におかれましては、事前にご所属施設の規則 等をご確認の上、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

共 催 : 中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会・エーザイ株式会社